

令和4年度 第7回入退院時情報共有・連携ルール作業部会議事録

日時：令和4年10月20日(木)

午後3時15分～午後4時15分

場所：社会福社会館 3階会議室

安城市看取り体制の目指す姿

「本人が望む場所で、自分らしく最期まで今を生きる」

1. フロー修正案について (資料1)

- 訪問リハサマリーは削除し、口頭にて伝達との文章に変更する。
- 薬局追加文章を薬剤師会にて記載し、データを事務局に返信。
- 病院部会で患者の役割と急性期病院、回復期病院の役割を記載し、今月末までに事務局へメール送信。

2. 現在使用している様式及び検討課題について意見交換 (資料2-1、2-2)

①入院時書類

入院時情報提供書

訪問看護サマリー

入院時情報提供書(薬剤)

②退院時書類

看護サマリー

退院時情報提供書(薬剤)

上記の内容について別紙にまとめた。

部会長よりコメント

事業所毎に様式が異なるため、すべて文書に記載することが解決につながるとは思わないが、必要な際には連絡できる体制があることが重要。

3. 事務連絡

来月も様式の話し合いは継続する。各部会にて実現可能な具体策を検討し12月までにまとめていきたい。

手引書のグループ毎にリーダーを決め、11月の作業部会までに事務局に連絡する。

次回開催日 令和4年11月17日(木)午後3時15分～社会福社会館 3階 会議室